

地元代表 (戸畑) 黒木 本 造

各支部代表 (福岡) 吉武 浩太郎

書記局 奥村 光 夫

8、本部情勢報告

本日の大會は六月十八日の黨執行委員會に於て決定し約一ヶ月準備にかかつたのである。

黨本部より緊急通達として時局に對する行動方針が示されたから印刷の上各支部に配布するが内容を朗讀する(朗讀)

9、一覽報告

書記長

伊藤 謙

四郎

社大黨が締成されてより五年になるが全的合同の出来なかつた事は残念であるが聯合會も遂に舊勞大黨と統一が出来なかつた凡ゆる機會に最大の力を盡し本年八月頃迄には全的合同をなすべく大體の承認を得て居たのであるが三月十七日東京市會議員選舉の當時偶々上京せる三浦愛二、青野

武市(舊勞大)が日本無産黨の應援をなし席上社大黨の攻撃をやつたことが本部に知れ直ちに本部より三浦君を除名したる爲聯合會としては遂に合同迄立派らなかつた、黨大會は合同統一をされる迄延期してゐたのであるが、吾々は對立的な氣分の醸成を慮り今日迄大會を開かなかつたのである。

縣下各支部は支部内の統制を圖り社大黨獨自の立場で努力せよ

組織に於ては目下十六支部、二支部準備會あり所屬議員は衆議院議員三名、縣議三名、市議十八名、村議二十四名を獲得してゐる

五月には審察官、下級傳給者縣使用人の給料値上を知事に要請し大體の實質は得てゐる。